

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

組織を超えた連携を実現するソフトウェアを開発し世界規模で提供する

売上高成長率
8～12%

調整後営業利益率
25%

配当性向
30%

② 中長期の経営戦略

1. 4つの重点技術領域

Data・Device・Decentralized・Designの4つの領域でソフトウェアを加速させる

3. AI連携市場

ChatGPT対応やGravio・Handbook Xでの機能搭載など、生成AI技術の積極的取り組みを推進

2. クラウド連携市場

Warp Coreの月額課金モデルを軸に、データ連携基盤のニーズに対応し持続的な収益基盤を強化

4. IoT・エッジコンピューティング

AI搭載エッジウェアGravioでパートナー協業を加速し、機器・クラウド・システム連携で市場展開

③ 対処すべき課題

① ガバナンス強化

- ・社外取締役過半数構成を継続し株主対話を重視
- ・取締役会の多様性確保で意思決定の質向上

② 新規市場機会創出

- ・クラウド連携・AI・IoT・ロボティクス市場でのユースケース提案強化
- ・各分野での確固たる地位確立を目指す

③ 国際展開と人材基盤

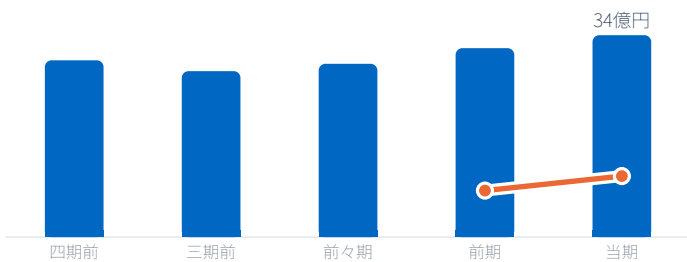
- ・日本語・英語・中国語対応で多言語展開の強みを活かし戦略的に国際展開
- ・開発・マーケティング・営業など全職能で優秀人材の確保・育成を強化

面接で使えるポイント

- ・組織を超えた連携を実現するソフトウェアで、ChatGPTなど先進的なAI技術を積極的に取り込んでいる点
- ・2025年3月期から2029年3月期の中期経営目標で年平均8～12%の成長を目指し…
- ・Gravio・Handbook X中心の海外展開で日本語・英語・中国語対応し…

証券コード 3853

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
34億円

営業利益率
30.2%

財務健康度
84点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 58.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
813万円

情報・通信業内 91位/592社

平均年齢
41.9歳

情報・通信業内 113位/593社

平均勤続
9.5年

情報・通信業内 152位/593社

女性管理職
26.2%

情報・通信業内 69位/373社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに
ソフトウェア技術とインターネット技術を中核とした情報通信企業

主力事業・セグメント

・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率30.2%と高い収益性
- ・財務健康度84点と財務基盤が健全
- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アステリアとアグレックス、ASTERIA Warp専用「個人

